平成 23 年８月５日

各　　位

東京都立川市錦町一丁目8番7号
株式会社小僧寿し本部
代表取締役社長　　矢代　秀己
（ＪＡＳＤＡＱコード９９７３）
問い合わせ先
執行役員管理本部長　　座間　英俊
電話番号　　042-540-0041

特別損失の計上及び第２四半期業績予想の修正について

この度、当社において、下記のとおり、特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせするとともに　平成23年12月期（平成23年１月１日～平成23年12月31日）の業績予想について、平成23年５月６日付け「特別損失の計上及び業績予想の修正について」発表時の第２四半期業績予想を下記のとおり修正いたします。なお、通期業績予想に変更はございません。

記

１．特別損失の発生理由

連結では特別損失として、「固定資産の減損に係る会計基準」に従い当社社内規定の判断基準に基づき不採算店舗の固定資産について新たに減損損失 50 百万円、震災関連費用等による特別損失 62 百万円を加え、第２四半期累計期間で、５億 56 百万円を計上する見込みです。

また、個別でも上記の理由により、第２四半期累計期間で４億 50 百万円を計上する見込みです。

２．平成 23 年 12 月期（連結・個別）業績予想の修正について

(1) 平成23年12月期連結業績予想の修正等

①第２四半期（累計）（平成23年１月１日～平成23年6月30日）の業績予想の修正

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益（円銭）
前回予想（A）	10,217	△194	△155	△708	△54.66
今回修正（B）	9,982	△237	△211	△774	△59.81
増減額（B－A）	△235	△43	△56	△66	△ 5.15
増減率	△2.3%	―	―	―	―
前第２四半期の実績（平成22年12月期第２四半期）	10,967	△344	△288	△555	△42.90

(2) 平成23年12月期個別業績予想の修正等

①第２四半期（累計）（平成23年１月１日～平成23年6月30日）の業績予想の修正

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益（円銭）
前回予想（A）	8,046	△191	△156	△642	△49.56
今回修正（B）	7,875	△231	△208	△699	△54.02
増減額（B-A）	△171	△40	△52	△57	△4.46
増減率	△2.3%	―	―	―	―
前第２四半期の実績（平成22年12月期第２四半期）	8,778	△361	△308	△553	△42.72

３.修正理由

当第２四半期連結累計期間の連結業績予想は、売上高につきましては、東日本大震災以降の消費マインドの落ち込みと週末売上の伸び悩みにより、既存店売上前年比が 6.2％減と計画を下回ったことにより99億82百万円（前回予想比２億35百万円減）を見込んでおります。営業利益及び経常利益は、メニュー変更、仕入原価低減等による粗利益率改善策、店舗生産性の標準化による人件費を中心とする販管費及び一般管理費の削減策を打つものの、第１四半期での東日本大震災の影響を取り戻すには至らず、営業損失は２億37百万円（前回予想比43百万円減）、経常損失は２億11百万円（前回予想比56百万円減）を見込んでおります。特別損失として減損損失等５億56百万円の計上により第２四半期累計期間純損失は７億74百万円（前回予想比66百万円減）となる見込みです

また、通期業績予想につきましては、東日本大震災以降の売上政策として営業時間の延長、外販活動の強化等により、売上の向上を図る一方、販売費及び一般管理費につきましては、第２四半期以降の計画見直しにより、大幅に改善が見込めるため、通期業績予想につきましては、売上高211億68百万円、営業利益６百万円、経常利益66百万円、当期純損失５億77百万円と変更はありません。

個別業績予想につきましても、連結業績予想の修正理由と同様の理由により修正いたします。

（注）上記の予想は、現時点における経営環境において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以　上